

# 小型トラックの車枠のリコールについて

平成 23年7月28日

## リコール届出番号 2791

平成23年7月28日、UDトラックス株式会社に車両を供給しているいすゞ自動車株式会社が、下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

### 1. 不具合の状況

- 小型トラックの高所作業車及び穴掘建柱車において、フレーム強度が不足しているため、急旋回など車体が大きく振れる状態で繰り返し使用した場合、フレーム下面に亀裂が生じることがあります。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進行し、最悪の場合、フレームが折損するおそれがあります。

### 2. 改善の内容

- 全車両、車体形状を確認し、該当する車両は、フレームを点検し、損傷している場合は補修の上、フレームに補強材を取付けます。損傷していない場合は、補強材を取付けます。

### 3. 対象車両

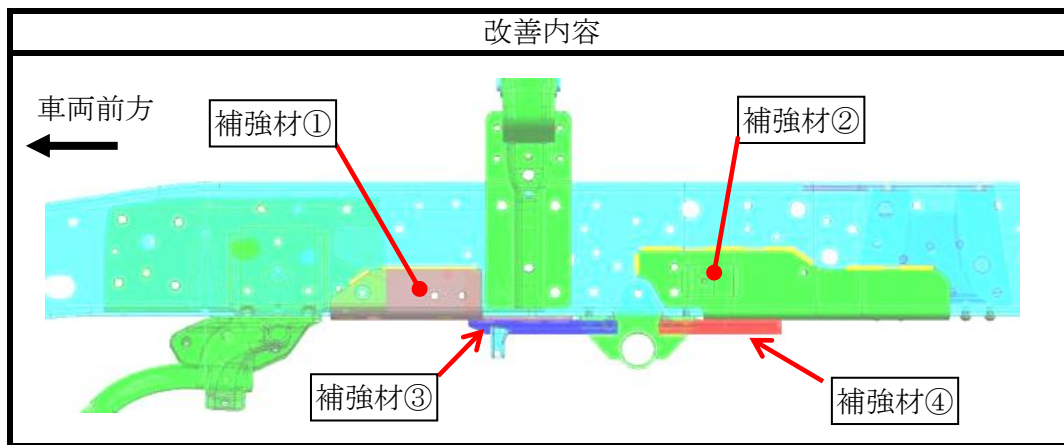
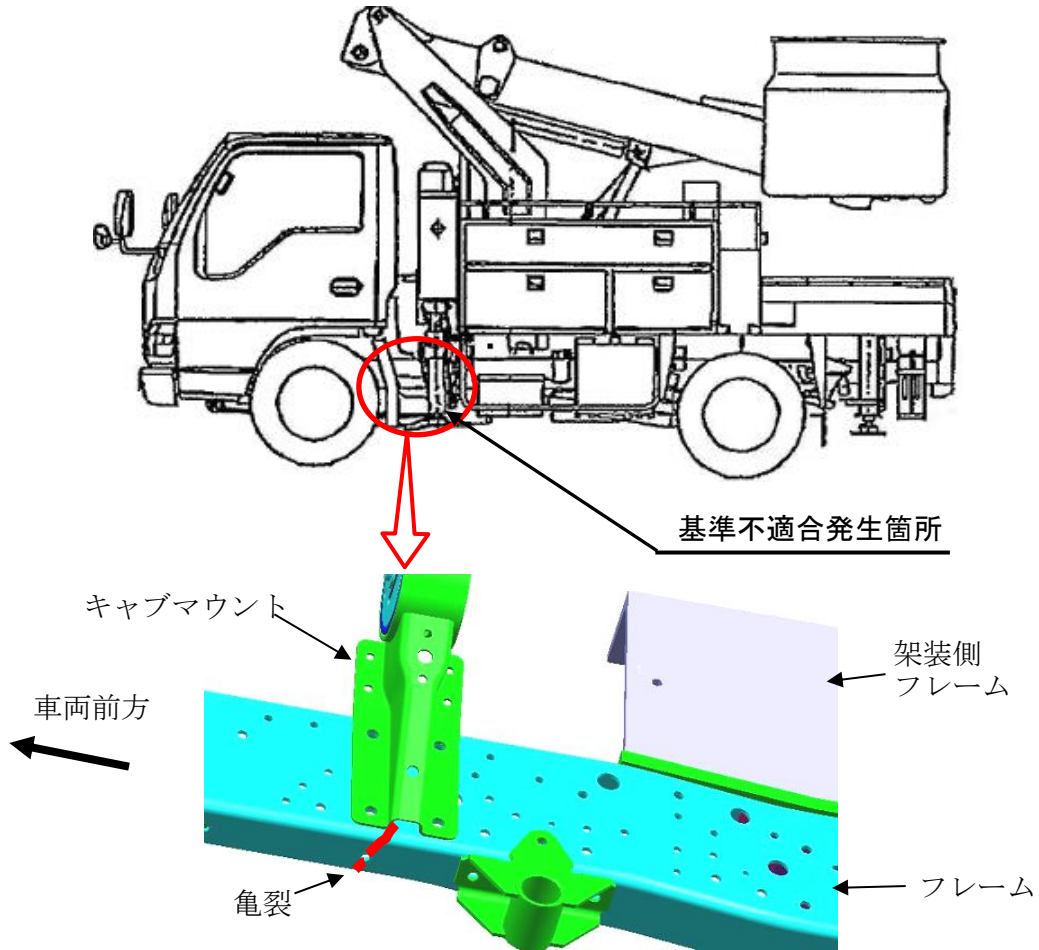
- いすゞ自動車株式会社が製作し、UDトラックス株式会社が販売している小型トラックが対象です。
- 通称名はコンドルです。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
KC-BKR66E KC-BKR66EP	BKR66E-7740024～BKR66E-7742687 平成7年5月27日～平成9年1月30日	106
計2型式	製作期間の全体の範囲 平成7年5月27日～平成9年1月30日	合計106台

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

# 改善箇所説明図



小型トラックの高所作業車及び穴掘建柱車において、フレーム強度が不足しているため、急旋回など車体が大きく振れる状態で繰り返し使用した場合、フレーム下面に亀裂が生じることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進行

## 改善の内容：

全車両、車体形状を確認し、該当する車両は、フレームを点検し、損傷している場合は補修の上、フレームに補強材を取付ける。損傷していない場合は、補強材を取付ける。

識別：キャブ後方左側のアウトリガに黄色の識別ペイントを塗布する。

注：  は措置する部品を示す。